

「一学期もあと一週間…。締めくくりを大切にしましょう！」

生徒指導通心

第12号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部

令和4年7月15日発行



梅雨が明けて、本格的な夏の暑さが確実に迫ってくるような一週間でした。夕方になると、必ずと言っていいほど、天気が怪しくなり、時には大雨も…。しかし！これが夏に向かっての証拠ですね。

そして、8日(金)・9日(土)は、都城で3年ぶりの「おかげ祭り」が行われました。8日(金)は、「いつもと比べると少ない」と思っていたのですが、8日(土)は、「こんなに人がいるのか！」と思うほどの人出でした。これまでの我慢が爆発したことと地域に根ざす祭りの迫力が合わさった感じがしました。またこの2日間は、忙しい中にPTA生徒指導部の皆さんが「祭り巡回指導」を、さらに今週は、「登校指導」まで行っていただきました。朝夕の貴重な時間帯でしたが、妻ヶ丘中生のために本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

いよいよ、残り一週間となりました。といっても、登校は4日間だけです。その前に、3連休です。生活リズムを整え、ラスト一週間を迎えて下さい。「終わりよければすべてよし」です。長い長い夏休みに突入する前の貴重な4日間になることは、間違いなしです！

これからの人生の糧(かて)になる 熱い最高の夏にすること誓います

7月9日(土)に全国高等学校野球選手権大会宮崎大会が開幕しました。皆さんの先輩や私の教え子も多数出場しています。今年も、コロナの影響はあるものの、3年ぶりに全学校を入れての開会式となりました。その開会式で、選手宣誓の大役を務めたのが、都城農業高校野球部主将の岩本真明さんでした。岩本さんは、令和元年度に妻ヶ丘中学校を卒業された先輩でもあります。まず、その全文を紹介します。



2年前の4月、幼いころから夢見た甲子園という大きな舞台を目標に掲げ、覚悟と希望を抱き高校野球生活の物語が始まりました。

しかし、コロナウイルスというまさかの事態が私たちに襲いかかり、その物語は思い描いたシナリオ通りには全く進んでくれませんでした。

それでも野球に対する情熱は変わる事なく、仲間とともに励まし合いながら、どんな困難も乗り越え、きょう、この日を迎えることができました。

この大会に参加するにあたり、コロナ禍で甲子園を目指すことのできなかった2年前の先輩方。そして、甲子園出場を掴(つか)みながらもプレーすることが叶わなかった宮崎商業の先輩方の思いを胸に刻み、全力でプレーすることが私たちに与えられた果たすべき使命だと感じています。

ようやく、ここサンマリスタジアムに集うことのできた宮崎の高校球児全員で一致団結して、その使命を果たし、これまで支えて下さったすべての方々に笑顔と感動を贈る最高の恩返しをするとともに、物語の最終章に向かって、これからの人生の糧になる熱い最高の夏にすることをここに誓います。

令和4年7月9日

選手代表 宮崎県立都城農業高等学校 野球部主将 岩本真明

選手宣誓というものは、選手を代表して「決意表明」をするものです。先日の推戴式でも、小溝さんが代表して行いました。

この全文を「1回」読んだだけでも、選手の思いは十分に伝わってきます。これを、何回も何回も読み直すことによって、岩本さんがここにたどり着くまでのドラマがイメージされてきませんか。ただ、本当の苦しさや楽しさは本人にしか分からないことがたくさんあったことと思います…。

先週末より、県中学校総合体育大会が行われています。本日から第2弾、そして来週へと続きます。また、県吹奏楽コンクールも開催されます。この宣誓文にあるように、「熱い最高の夏」にして下さいね。大会やコンクールに出場する生徒の皆さん、全力で頑張ってください。応援しています。気張れ！妻ヶ丘！

★3連休です！休日の過ごし方を考えよう★

- 1 公共施設等の使い方を考える。
 - 自分達だけの場所ではありません。譲り合い精神。後片付け。
 - ボールでの壁打ちなど、人の家に向かってしないこと。
- 2 自転車マナーの遵守
 - 並進禁止、一旦停止など守るべきルールを守る！



河川には、絶対近づかない！